

この手引きの約束を、みんなで守って、
よりよい熊野中学校にしよう！

気持ちのよいあいさつをしよう！

めざせ！ あいさつ日本一

レベル	あいさつの様子
5	自分のほうから立ち止まり、 <u>笑顔で元気よく</u> 、はっきりとあいさつをする。
4	自分のほうから <u>立ち止まり</u> 、はっきりとした声であいさつをする。
3	<u>自分のほうから</u> 、大きな声であいさつをする。
2	<u>相手のほうを見て</u> あいさつをする。
1	頭を下げる。

そして、授業では、

- みんなが、学習に参加できるように
- ひとりでも多くの人が、わかる学習をするために
- 楽しく、活発な、学習ができるように

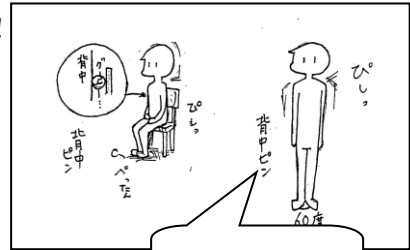
一人一人が意識をもって、毎日の授業を大切にしよう！

(授業編)

学習の基盤はよい生活習慣から

「基本的な生活習慣＝学力」と考えてよいでしょう！

- (1) 朝起きる時間、勉強する時間、
寝る時間を決めよう！
- (2) 朝ご飯を食べよう！
- (3) 遅刻をしないようにしましょう！



PPG 6 0

授業で自分を鍛えよう！

●授業のルール

- (1) 授業が始まる前に授業道具を準備しておこう！
- (2) 着ベルを守ろう！
- (3) 授業のはじめと終わりには4秒礼と大きな声であいさつをしよう！
- (4) 立った時にはかかとをつけて60度 (PPG60)
- (5) よい姿勢で集中して学習に取り組みましょう。(PPG)
 - ・足はぺったん (P) 床の上
 - ・背中ピン (P)
 - ・お腹と背中にグー (G) ひとつ
- (6) 私語をせず、授業に集中しよう！



* 授業中に勝手に席を立ってはいけません。どうしても、席を立たなければならない場合は、授業の先生の許可を必ず取ること。

授業のスタートを大切にしよう！

学校での1時間の授業は家庭学習の2～3時間に相当します。

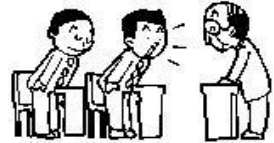
- (1) その時間の学習目標を知り、意欲をもって授業にのぞもう！
 - ・授業が始まるまでに、その授業のねらいやおおよその内容をつかんでおくと、興味関心が高まり、授業がわかりやすくなります。

(2) チャイムの合図とともに授業（学習）を始めよう！

- ・授業の準備をして、チャイムが鳴る前に着席しよう！（着ベル）
- ・休憩時間は、次の時間の学習準備をしよう！

4秒礼と大きな声で挨拶をしよう！

授業の始めと終わりの挨拶をしっかりやろう！



●授業はじめと終わりのあいさつのしかた

授業の初め
代議員：「起立」
「これから〇〇の授業を始めます」
全 員：「はい！」
代議員：「姿勢」「礼」
全 員：「おねがいします」(1, 2, 3, 4)
(先生が礼をします。)
代議員：「着席」

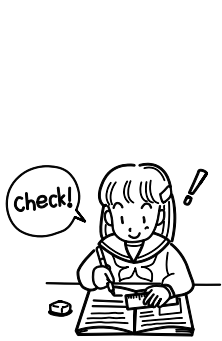
授業の終わり
代議員：「起立」
代議員：「これで〇〇の授業を終わります」
全 員：「はい！」
代議員：「姿勢」「礼」
全 員：「ありがとうございました」
(1, 2, 3, 4) (先生が礼をします)
代議員：「解散」



●名前を呼ばれたら、返事をして立ち、椅子をいれよう！

自己評価カードを記入しよう！

全教科で、毎回授業の終わりに授業の振り返りをします。毎回目標に対して、達成度と振り返りを記入します。



本時の目標を書き、目標の達成度をABCで記入する。

年 組	日付	今日の目標	目標の達成度	授業を振り返って	授業を受ける姿勢
					4 3 2 1
8	T	不定詞の使い方を覚える	A・B・C	To play. カの使い方を覚える	
8	F	不定詞に慣れる	A・B・C	語を豊かに	
9	W	不定詞ミスを減らす	A・B・C	「to」の使い方を覚える	
9	F	不定詞の用法のまとめ	A・B・C	いろいろなこととあわせて	

目標に対する振り返りを記入する。
例「〇〇ということがわかった。」

4人班で協力して学ぼう！

- (1) 班員同士がお互いに認め合い支えあって、自分も相手もお互いに学び合える集団をつくるために、全校4人班（学級によっては3人班）で学習をします。
- (2) 司会・発表・記録・お世話の役割を分担します。

係	仕事内容	係としての心得
司会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 班員をまとめる。 ・ 先生と協力して班の学習意欲を高める。 ・ 先生と班のパイプ役をする。 ・ 話し合う内容をはっきりさせて話し合いを進める。 ・ みんなの意見が出やすいようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 班員が仲良く協力できるように工夫する。 ・ 班員全員が意見を出せるようにする。(反対意見も大切に) ・ 横道にそれないように話し合いを進める。 ・ 時間内に話し合いを終了させる。
記録	<ul style="list-style-type: none"> ・ みんなの意見をノートに記録する。 ・ 班のワークシートなどにまとめて記録したりホワイトボードに書いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 素早く正確に書く。 ・ みんなにはっきり見えるように書く。
発表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話し合いの時に発表内容をつかんでおく。 ・ まとめる場面では2つ～3つに要約して発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大きい声ではっきりとわかりやすく発表する。 ・ 班でまとめた意見と個人的な意見は区別して発表する。
お世話	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進んで準備をし、授業の進行を助ける。(プリント、道具、提出物の配付や回収など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動は機敏に行う。 ・ 相手の気持ちを考えてお世話をする。

魅力的な話し方・聞き方をしよう！

- (1) 友だちの話に反応したり、共感的に受け止めたりしながら聞いたりしよう！
- (2) 自分の気持ちが相手に伝わるように、相手の目を見たり、相手に聞こえる声で話したりしよう！

(1) 話し方

- ①みんなの方を向いて言おう！
- ②みんなに聞こえる声で言おう！
- ③まちがいを恐れず、積極的に発表しよう！
- ④自分の言葉で言おう！
- ⑤最後まではっきり言おう！



(2) 話し方の約束

①結論をはっきり言う。

～は～です。 ～は～だと思います。 私の考えは～です。

②理由や根拠をはっきりさせて言う。

その理由は～です。 それは～だからです。

③みんなで協力して話し合う

つけ加えると～です。 ～さんに質問します。

私は～さんの意見に賛成です。理由は～です。

～と思いますが、みなさんはどうですか。

もう一度はっきり言ってください。

(3) 聞き方

①話す人の方を向いて集中して聞こう！

②最後までしっかり聞こう！

③必要なことはメモしよう！

④自分の考えとくらべながら聞こう！



Gカード（がん熊カード）を活用しよう！

【がん熊カードとは】

生徒に「わかった、できた」と実感させるために、学習の理解度を確認したり、4人班による話し合い活動などで活用させるカードです。（黄色・青色の両面）

【がん熊カードの使い方】

一斉授業の時には2人の間に、
4人班の時には写真のように中央に置くようにします。

①解けてない人は黄色、解けた人は青色を机の上に置く。

→青色の人は黄色の人に教えることができます。

②賛成の人は青色、反対の人は黄色を机に置く。

→自分の意見を示すことができます。



これ以外にも、各教科でいろいろな使い方があります。すべての教科で使用するの
で、筆箱に入れて忘れないように持っていきましょう。

なお、失くした場合は、職員室で1枚10円で販売しますが、一度にたくさん買わ
ないこと！（失くすことを前提にしない。）

Gカードに書くのは名前だけです。他には何も書かないこと。

がん熊ノートを作ろう！

がん熊ノート指導（中学生）

- 1 ノートは自分の学習の足あと
- 2 授業のめあては青で、まとめは赤でかこむ
- 3 ていねいに、正しく、美しく
- 4 線は定規でまっすぐに
- 5 大事なところは困む、線をひく、色を変える
- 6 絵や図なども使って
- 7 家で1回、ノートでふりかえり
- 8 見つけよう！「違う所」「似ている所」
- 9 メモしよう！「疑問点」や「わからない所」
- 10 説明しよう！「自分の言葉」で
- 11 文章は短く簡潔に



教 P 資 P 月 日

<p>が がんばる目標を書く</p> <p>ん どんどん聞いたこと調べたことを書く</p> <p>く 区切りが大切</p> <p>ま まとめは自分の言葉で</p> <p>の ノートの文頭はそろえる</p> <p>お オリジナルが一番</p> <p>と とにかくていねいに</p> <p>よ 余白は大胆に！</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; padding: 5px;"> <p>G goal 目標を書く</p> </td> <td style="width: 40%; text-align: center; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">GaNKuMa</div> </td> <td style="width: 30%; padding: 5px; vertical-align: middle;"> <p style="text-align: right;">} 2 cm</p> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> <p>N note</p> <p style="text-align: center;">黑板のこと 大切だと思ったことを書く</p> <p>例</p> <p>江戸時代</p> <p style="text-align: center;">徳川幕府</p> <p style="text-align: center;">将軍</p> </td> <td style="padding: 5px;"> <p>K</p> <p>key words</p> <p>キーワードや気になること（疑問点）を書く</p> <p style="text-align: right;">} 4 cm</p> </td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> <p>M memo まとめを自分のことばで書く</p> </td> <td></td> <td style="padding: 5px; vertical-align: middle;"> <p style="text-align: right;">} 3 cm</p> </td> </tr> </table>	<p>G goal 目標を書く</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">GaNKuMa</div>	<p style="text-align: right;">} 2 cm</p>	<p>N note</p> <p style="text-align: center;">黑板のこと 大切だと思ったことを書く</p> <p>例</p> <p>江戸時代</p> <p style="text-align: center;">徳川幕府</p> <p style="text-align: center;">将軍</p>	<p>K</p> <p>key words</p> <p>キーワードや気になること（疑問点）を書く</p> <p style="text-align: right;">} 4 cm</p>		<p>M memo まとめを自分のことばで書く</p>		<p style="text-align: right;">} 3 cm</p>
<p>G goal 目標を書く</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">GaNKuMa</div>	<p style="text-align: right;">} 2 cm</p>								
<p>N note</p> <p style="text-align: center;">黑板のこと 大切だと思ったことを書く</p> <p>例</p> <p>江戸時代</p> <p style="text-align: center;">徳川幕府</p> <p style="text-align: center;">将軍</p>	<p>K</p> <p>key words</p> <p>キーワードや気になること（疑問点）を書く</p> <p style="text-align: right;">} 4 cm</p>									
<p>M memo まとめを自分のことばで書く</p>		<p style="text-align: right;">} 3 cm</p>								

が…Gの所に学習の目標を書く。

ん…黒板になくても、先生の話なども書いてみよう！

く…区切りとは、余っていても内容の区切りに合わせて次のページに書くこと。

ま…キーワードをもとに自分で考えてまとめを書く。

の…例 単元名は一番左端，1～3文字下げて小見出し，さらに1～3文字下げて内容を書く。種類に合わせて書き出しの位置をきめる。

お…自分だけのオリジナルのノートを作る。

と…とにかくていねいに書く。

よ…つめすぎないで、余白をしっかり取る。（後で読んだり，メモしたりしやすいように）

Kuma トレ学習・宿題で実力アップ!

基礎学力をつけるために、帰りのHRで10分間の Kuma トレ学習を実施します。そして、毎日宿題（Kuma トレ宿題）を出します。

(1) 方法について

- ① 掃除が終了後、時間になったら、係が問題プリントを配布します。そして、様子を見て（5分後）、答えを配ります。
- ② ファイルには、Kuma トレ学習を解答つきでとじます。
- ③ チェック表を表紙の裏に貼り、プリントをとじるたびにファイルの表紙のチェック表に○をしましょう。
- ④ 宿題（Kuma トレ宿題）は、次の日の朝、答え合わせをします。
*但し、朝会がある場合は、帰りのHRで答えあわせをします。

(2) 確認テスト（Kuma トレテスト）について

- ① 毎週金曜日の朝のHRで確認テストを行います。
- ② 問題は、前の週の教科から出題されます
- ③ テストができていない生徒は、放課後（Kuma トレ補習）に残ります。
- ④ Kuma トレテストの結果が戻ったら、自分の振り返りのために表に点を記入します。

Kuma トレ天写学習で語彙力アップ!

毎週水・木曜日の朝に行います。レベル4をめざしてがんばりましょう。

レベル1	すべての文を写すことができる。
レベル2	すべての文をていねいに写すことができる。
レベル3	すべての文をていねいに写して、記事の見出しを書くことができる。
レベル4	すべての文をていねいに写して、記事の見出しと感想を書くことができる。

委員や係の仕事を責任もってしよう!

(1) 教科係の役割

その教科の授業に関してもっとも責任をもって取り組むべき立場です。教科担当の先生としっかり連絡を取って、授業がスムーズに進められるように学級に伝えてください。また、提出物を集めたり配ったりするのも教科係の仕事です。

①授業の後で

- ・教科担当の先生に教科連絡カードの記録をしてもらう。
(その日の授業の様子、評価など)

②帰りのHRで

- ・準備物や連絡などを伝達黒板に書く。
- ・教科担当の先生に書いてもらった授業の様子、評価をみんなに報告する。

(2) 代議員の役割

教科係と同じように授業に関しても学級をきちんとまとめていく立場です。

授業の始めと終わりの号令をします。ただ声を出すだけではなく、きちんとしたあいさつができるようにしよう！

Kuma トレ学習・宿題
は、自分のため！答えを
写すだけでは意味が
ありません。
自分で解いてみよう！



(家庭編)

【家庭学習のねらい】

熊野中学校では、小学校と連携し「聞く」「話す」「読む」「書く」「考える」「計算する」などを「基礎・基本の学力」と考え、日々、大切に取り組んでいきます。そして、これらは家庭と連携することでさらに高めていくことができます。そのため、家庭学習の習慣化をめざしましょう！

【家庭学習の習慣化のために】

〈規則正しい生活〉

- 早寝早起きの習慣を身につけよう！
- 朝食は毎日きちんと食べよう！



〈学習環境を整える〉

- テレビやゲームは1日〇時間までと決めよう！



家庭学習で自分を鍛えよう！

学校での学習が分かると家での学習が楽しくなります。家での学習ができると学校での学習も楽しくなります。学習する習慣が身に付くと、自分にとっても役に立ちます。家庭での学習の時間を身に付けましょう。

〈学習を始める前に〉

- テレビやラジオ、音楽プレーヤーなどを消しましょう。
- 机の上を片づけましょう。

<学習を始めたら>

○よい姿勢で集中して学習に取り組みましょう。(PPG)

- ・足はぺったん (P)
- ・床の上 背中ピン (P)
- ・お腹と背中にグー (G) ひとつ

○分からない所は調べたり、次の日に先生に聞いたりしましょう。

○丁寧に、最後までやりきりましょう。

<学習が終わったら>

○Kuma トレプランを見ながら、次の日の準備をしましょう。

○忘れ物がないように気をつけましょう。

自学・自習の習慣を身に付けよう！ Kuma トレプランで計画をたてよう！

帰りの HR で、家で学習する計画を Kuma トレプランを使って立ててみましょう。

そして、学習後は、自分で振り返ってみましょう！

1 時間のめやす ※机につく時間・・・(学年×10分+α) 時間

1年生70分以上
2年生80分以上
3年生90分以上



2 学習を始める時間と終わる時間

決まった時刻に始め、決まった時刻に終わるようにしましょう。

3 学習の内容 ABCDE・・・毎日繰り返して取り組む

A 教科書の音読
B 漢字の練習
C 計算の練習
D 英語の練習
E Kuma トレ宿題
☆その他の課題 ・教科の先生から出された課題 ・自主学习 ・読書

自主学習（例）

	予習（授業を楽しいものに）	復習（学力を確かなものに）
国語	ワークをする。 二百字帳1ページをする。	ノートを見直す。 教科書の音読をする。
数学	教科書を読む。	授業内容を振り返る。 問題集をする。
社会	教科書を読む。	社会の自主学習をする。（1・2年） 総仕上げ問題集をする。（3年）
理科	教科書を読む。	教科書を読む。 授業のプリントやノートを見直す。 復習プリントや練習問題をする。
音楽	特になし	篠笛の練習をする。
美術	特になし	授業でできなかったことは次の授業までにはやっておく
体育	特になし	特になし
技術 家庭科	教科書を読む。	授業内容を振り返る。
英語	単語調べをする。 教科書を読み、本文の大まかな理解をする。	ノートに単語や英文を1ページする。 音読練習をする。 英語ワークをする。

試験計画（Kumaトレテストプラン）を立てよう！

試験前には、自分で計画的に試験計画をたてましょう！

普段より、学習時間を増やしましょう！そして、提出物は必ず出しましょう！

●試験日程

1 学期・・・中間・期末試験

2 学期・・・中間・期末試験

3 学期・・・学年末試験

その他・・・春休み・夏休み・冬休み明けにはテストをあります。

3年生は、実力テスト年4回があります。

●学力調査

みなさんの学力がどのくらい付いたか見るためのものです。

4月17日・・・全国学力・学習状況調査（3年生）

1月上旬・・・熊野町標準学力調査（3年生は12月実施）

3月下旬・・・英語能力判定テスト

※それ以外にも、様々な検定試験があります。チャレンジしてみましよう。

★試験を受けるときのマナー

- ①鉛筆，シャープペンシルは二本以上準備しておく。
- ②試験の時には，机の上には筆記用具，消しゴム，教科で指定されたもの（コンパス・定規など）以外置かない。筆入れも置かない。下敷きは使わない。
- ③試験の始まるチャイムが鳴る前に，机の中のものはすべてロッカーに入れておく。
- ④問題用紙，解答用紙が配られ，試験開始の合図があるまでは静かに待つておく。
- ⑤試験開始の合図の後，最初に名前を書く。
- ⑥試験中，消しゴム・定規など，ものの貸し借りをしない。
- ⑦カンニングなど不正行為をしない。　　（0点になります。）
- ⑧疑いをもたれるような行為をしない。　（後ろを向かない，わき見をしない）
　　*物を落とした場合は，手をあげます。（勝手に拾いません。）
- ⑨質問がある場合は，手をあげます。
- ⑩試験終了の合図とともに，鉛筆を置く。
- ⑪用紙を集めるまで話をしない。
- ⑫用紙を集めるとき，集める人以外は席を立たない。
- ⑬テスト返却後，不正行為をしない。（0点になります。）
- ⑭欠席をした場合，追試験は行いません。他の定期試験等



の点数を参考として見込み点となります。ただし，自分の力を確認するために，希望により別で試験を受けることができます。

☆毎日の時間帯を覚えて行動しよう

【平成30年度 日 課 表】

区 分	時 間 帯	月	火	水	木	金
	8 : 15 8 : 25	朝読書	朝読書	Kumaトレ 天写	Kumaトレ 天写	Kumaトレ テスト
Kumaトレ答え合わせ HR	8 : 25 8 : 35	○	○	○	○	○
1校時	8 : 45 9 : 35	○	○	○	○	○
2校時	9 : 45 10 : 35	○	○	○	○	○
3校時	10 : 45 11 : 35	○	○	○	○	○
4校時	11 : 45 12 : 35	○	○	○	○	○
休 憩	12 : 35 13 : 10	○	○	○	○	○
5校時	13 : 15 14 : 05	○	○	○	○	○
6校時	14 : 15 15 : 05	○	○	○	○	○
清掃（10分）	15 : 10 15 : 20	○	○	○	○	○
Kumaトレ学習	15 : 25 15 : 35	○	○	○	○	○
HR	15 : 35 15 : 45	○	○	○	○	○
Kumaトレ補習	15 : 50～	●				

●Kumaトレ補習は、毎週金曜日のKumaトレテストの結果をみて、行います。
補習になった人は、補習に参加してください。

「くまどく」をしましょう！

読書の習慣を身に付けましょう！読書は見えない学力と豊かな心を育みます。
本をたくさん読んで、自分の世界をより広げてください。

清掃の仕方（無言清掃）



【共通事項】

- ※ 清掃時間は無言とする。
- ※ 自分のイスは必ず机に上げ（机上に物を置かない）、黒板側に机を寄せて（持ち上げて運ぶ）、清掃場所に行く。
- ※ 清掃開始のチャイムがなるまでに清掃場所に行って、清掃をしてベルを待つ。（掃ベル）
- ※ 清掃終了のチャイムがなるまで時間いっぱい清掃をする。
- ※ 清掃終了後、リーダーは清掃点検簿を記入し、全員で反省会を行い、先生にサインをもらう。
- ※ 清掃を校内の美化につなげるという意識をもちましょう。

【教室】

- ① 窓を開ける。
- ② ほうきで教室の後ろから前にごみを掃く。
（同時進行で、黒板係は黒板をきれいにする。窓ふき係は、窓をきれいにする。）
- ③ ぞうきんで後半分の床をからぶきする。
- ④ 机をロッカー側にすべて寄せる（持ち上げて運ぶ）。
- ⑤ ほうきで教室の前半分を掃き、ごみを集める。
- ⑥ ぞうきんで前半分の床をからぶきする。
- ⑦ 机を整頓してイスを下ろす（持ち上げて運ぶ）。
- ⑧ ゴミ箱にごみがいっぱいになったら、ごみステーションに持っていく。

【廊下】

- ① 窓を開ける。
- ② ほうきでごみを掃いて、集める。
（同時進行で、窓ふき係は窓をきれいにする。）
- ③ ぞうきんで床を水ふきする。

【階段】

- ① ほうきでごみを掃いて、集める。
- ② ぞうきんで床を水ふきする。

【トイレ】

- ① ほうきでごみを集める。
- ② 便器を柄付きブラシで磨く。手洗い場はナイロンたわしで水あかを取り、雑巾で水分を拭き取る。※水まきは必要に応じて行う。
（汚物は紙袋に包む。紙袋・トイレットペーパーがなくなった場合は、掃除用具庫でもらって補充する。※余分は絶対に置かない。）

【それ以外の場所】 ・担当の先生の指示に従う。

